

令和4年2月

在留申請オンラインシステムの申請項目入力時の注意事項について

在留申請オンラインシステムの一部の申請項目において、入力する必要がない項目であるにもかかわらず、システム上入力を求められる項目があります。これらの項目については、今後、システム改修を検討しておりますが、当該作業が完了するまでの間、以下のとおり入力していただきますようよろしくお願いいたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご不明な点は、最寄りの地方出入国在留管理官署までお尋ねください。

- 1 「特定技能」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P1～P2
⇒ 直接雇用の（労働者派遣でない）場合
- 2 「技能実習」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P3
⇒ 技能実習生の受入れ実績がない場合
- 3 「家族滞在」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P4
⇒ 扶養者が入国前（在留カードを所持していない）の場合
- 4 「文化活動」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P5
⇒ 在留資格認定証明書交付申請の場合
- 5 「留学」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P5
⇒ 単位制でない日本語教育機関の場合
- 6 「就労資格」を希望する方への注意事項・・・・・・・・・・P6
⇒ 雇用契約の定めがない場合
⇒ 直接雇用の（労働者派遣でない）場合
⇒ 職歴を有していない場合

1 特定技能（派遣先、職業紹介事業所等）

「派遣先（労働者派遣の対象とする場合に入力）」に関して、直接雇用である（労働者派遣の対象でない）場合は、以下の画面のとおり入力してください。

(12) 派遣先(労働者派遣の対象とする場合に入力)

氏名又は名称
例)〇〇株式会社

法人番号
半角数字, 13文字
例)1234567890123

所在地(都道府県市区町村)
検索
検索ボタンを押下して検索してください。

所在地(町名丁目番地号等)
全角, 80文字以内
例)1-1-1 麹ヶ関ハイツ202号

電話番号
半角数字, 12文字以内
例)0312345678

代表者の氏名
例)法務太郎

派遣期間(始期)
年 月 日
1900 / 1 / 1

派遣期間(終期)
年 月 日
1900 / 1 / 1

「所属機関名（派遣先なし）」と入力

所属機関に関する情報を再度入力する。
※ A 所属機関に所属し、派遣先がない場合は、A 所属機関の法人番号、所在地、電話番号、代表者の氏名を再度入力してください。

「1900年1月1日」と入力

「1900年1月1日」と入力

「外国人を労働者派遣の対象とする場合に入力」に関して、直接雇用である（労働者派遣の対象でない）場合は、以下の画面のとおり入力してください。

(26) 1号特定技能外国人支援に要する費用について、直接又は間接に外国人に負担させないこととしていることの有無(申請人が「特定技能1号」での入国を希望する場合に入力)

有 Yes
 無 No

(以下(27), (28)は外国人を労働者派遣の対象とする場合に入力)

(27) 次のいずれかに該当することの有無

有 Yes
 無 No

「有」の場合は該当するものを選択し、内容を入力

① 派遣先において従事する業務の属する特定産業分野に係る業務又はこれに関連する業務を行っていること

② 地方公共団体又は①に該当する者が資本金の過半数を出資していること

③ 地方公共団体又は①に該当する者が業務執行に実質的に関与していること

④ 派遣先において従事する業務の属する分野が農業である場合であって国家戦略特別区域法第16条の5第1項に規定する特定機関であること

(28) 労働者派遣をすることとしている派遣先が(11)から(22)に該当していることの有無

有 Yes
 無 No

「有」を選択した場合に、内容を入力

(29) 労災保険加入等の措置の有無 **必須**

有 Yes
 無 No

「有」を選択した場合に、内容を入力

(30) 特定技能雇用初約を継続して履行する体制が適切に整備されていることの有無 **必須**

「無」にチェック

「無」にチェック

2 技能実習（実習実施者届出受理番号等）

実習実施者届出受理番号等に関して、技能実習生の受入れ実績がない（実習実施者届出受理番号がない）実習実施者の場合、以下の画面のとおり入力してください。

The screenshot shows a registration form with three main sections. Each section has a label, a text input field, and a blue instruction box. A blue arrow points from the top instruction box to the first input field.

- (7) 実習実施者届出受理番号(記号部)**
Input field: 例)実
Instruction: 「実」と入力
- 実習実施者届出受理番号(数字部) 必須**
Input field: 例)0123456789
Instruction: 「9999999999」と入力
- (8) 実習実施者届出受理年月日 必須**
Input fields: 年 / 月 / 日
Instruction: 「1900年1月1日」と入力

3 家族滞在（扶養者の在留カード番号等）

「扶養者」の項目内における「在留カード番号」、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間の満了日」に関して、扶養者と本人が同時に在留資格認定証明書交付申請を行う場合、扶養者は日本に入国しておらず、在留カード番号等が付与されていないため、以下の画面のとおり入力してください。

4 扶養者

(1) 氏名 **必須**

カンマ区切り

例) HOUMU,JIRO

(2) 生年月日 **必須**

年

月

日

(3) 国籍・地域 **必須**

選択してください。

(4) 在留カード番号 **必須**

半角英数字(大文字入力), 12文字

例)AB12345678CD

(5) 在留資格 **必須**

選択してください。

(6) 在留期間 **必須**

選択してください。

(7) 在留期間の満了日 **必須**

「在留期間」が「無期限」の場合は「9999年99月99日」を入力

年

月

日

「AA00000000ZZ」と入力

扶養者が希望する在留資格や在留期間を記入する。

※未入国であり、在留資格や在留期間が決定していないため、希望する内容（例えば「技能」、「5年」など）を記載する。

「1900年1月1日」と入力

4 文化活動（更新の理由）

「申請人の活動内容等」に係る「更新の理由」に関して、在留資格認定証明書交付申請の場合は、以下の画面のとおり入力してください。

(5) 地位 **必須**

例)教授, 准教授

(6) 更新の理由 **必須**

活動先からの観点により更新の理由を入力
600文字以内

「在留資格認定証明書交付申請で
あり、在留期間更新許可申請では
ありません」と入力

5 留学（取得単位数）

「現通学先の出席・成績状況」の項目内における「取得単位数」に関して、単位制を採用していない日本語教育機関の場合は、以下のとおり入力してください。

現通学先の出席・成績状況

(16) 取得単位数(過去1年間) **必須**

例)100

単位

「999」と入力

(17) 取得単位数(入学から現在まで) **必須**

例)100

単位

「999」と入力

6 就労資格（例：「技術・人文知識・国際業務」等）

就労資格における「就労予定期間」に関して、数字のみが入力できる仕様となっているため、雇用期間の定めがない者については、以下のとおり入力してください。

(6) 就労予定期間 **必須**

例)36 と入力

就労資格における「派遣予定期間」に関して、直接雇用である（労働者派遣の対象でない）場合は、以下のとおり入力してください。

(7) 派遣予定期間 **必須**

例)36 と入力

就労資格における「職歴（外国におけるものを含む）」に関して、職歴を有していない場合は、以下のとおり入力してください。

1 職歴（外国におけるものを含む）

職歴1

勤務先名称 **必須**

例)〇〇株式会社 と入力

入社年月 **必須**

年 月

/ と入力